

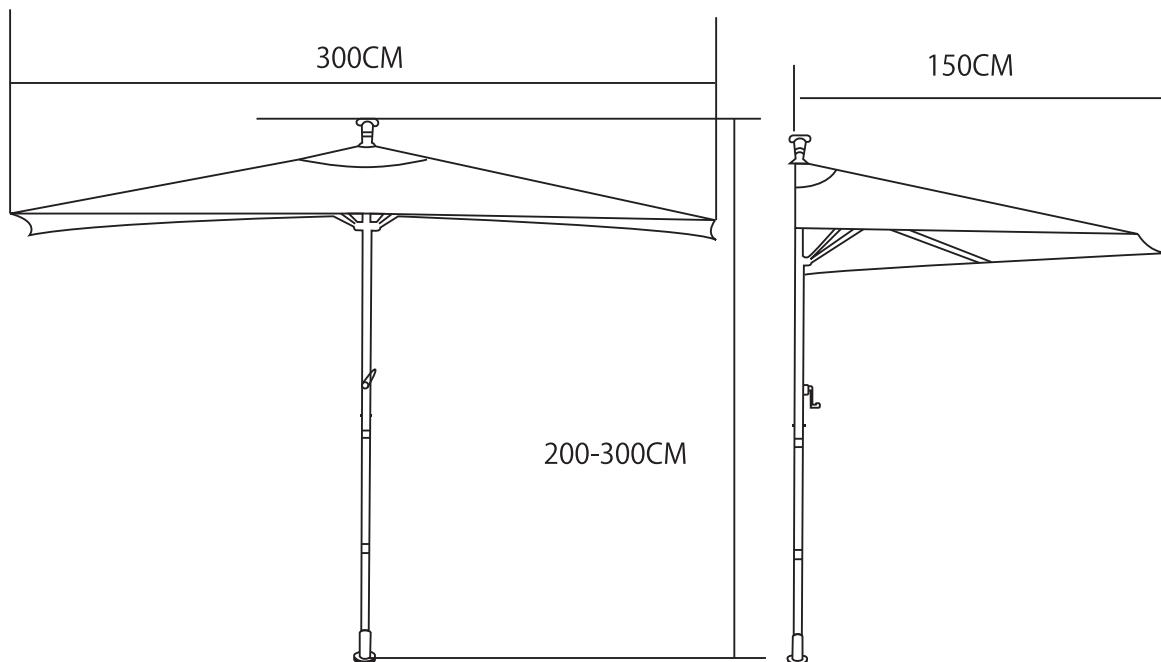
HALF PARASHADE®

パラシェード ハーフ®

突っ張り棒1本で設置できる、日かけスペース広々の半円型日よけオーニングです。

設置・取扱説明書

- (約) 幅300cm × 出幅150cm アイボリー色 PDHA1-IV
- (約) 幅300cm × 出幅150cm グレー色 PDHA1-GY



特許取得済(第6727619号)

PATENT PENDING

MADE IN CHINA

必ずお読みください。

「設置・取扱説明書」

このたびは PARASHADE HALF (パラシェードハーフ) をお求め頂き、誠に有難うございます。

PARASHADE HALF (パラシェードハーフ) は、突っ張り棒を利用して設置する半円型日よけオーニングです。設置・お取扱いの際には必ずこの『設置・取扱説明書』をよくお読みになって正しくお使いください。またお読みになった後は大切に保管してください。

本書では、製品を安全にご利用頂くために次の絵表示を使用して、お守り頂く事項の内容を区分しております。



警告

この絵表示がある項目は、取扱いを誤ると人体に重傷を負う可能性や死亡につながる可能性が想定されます。



強制

この絵表示がある項目は、危険や損傷を回避する為に、特定の行為を指示する『強制』行為を示しております。



禁止

この絵表示がある項目は、危険や損傷を回避する為に、特定の行為をしてはいけないという『禁止』行為を示しております。



注意

この絵表示がある項目は、取扱いを誤ると人体に怪我を及ぼしたり本製品を破損したりする可能性があります。

⚠ 警告 本製品を次のような場所には設置できません。

高層階のベランダなど、強風や地震等による転倒・落下が予想される場所。

避難口や避難はしご等の使用を妨げる場所。その他使用時において、安全性に欠けると思われる場所。

● 強制 設置前に必ずご確認ください。

突っ張り棒の受け面（床及び天井）が十分に硬くて丈夫なこと。また長期間、強い圧力や強い振動があつても変形しない面であること。（目安は金づちで叩いても変形・破損しない面であること）突っ張り棒の受け面が水平面に対してプラスマイナス2度以内であること。

● 強制 ご利用中に必ず実施してください。

パラソルを開く時は回転ハンドルをゆっくりと回し、パラソルの骨組が正しい方向に可動していることや、骨組が窓や壁にぶつかっていないことをご確認ください。

1週間に1度以上の頻度で本体を軽く揺さぶり、突っ張り具合に緩みが無いことをご確認ください。

風がある際にはパラソルを畳み、ご使用にならないでください。強風の際には本体を設置場所から取り外し、屋内に保管してください。

🚫 禁止 故障の原因になります。

パラソルを開く際、パラソルの骨組が間違った方向に動いている可能性があります。

その場合は一度回転ハンドルを逆方向に回してパラソルを閉じ、パラソルの骨組の可動方向に注意しながら再度ゆっくりと開いてください。

設置後、本体を左右方向に回転させないでください。

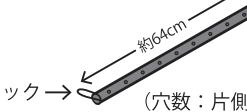
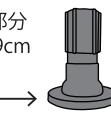
▲ 注意

本製品のパラソル生地には撥水加工を施してありますが、非ビニール素材である為多少の水を通します。

本製品のパラソル生地は紫外線抑止加工を施してありますが、経年劣化により色が少しづつ変化していきます。

部品表

本製品を開封したら、最初に下表の部品及び数量を確認してください。
また、⑤と⑦を締めるのに、スパナ(10mm)と六角レンチ(5mm)をご用意ください。

① 本体(上部パッド付)  × 1 上部パッド 直径約 9cm	② 上部ポール(フック付)  × 1 フック → (穴数：片側 9 個＝計 18 個)	③ 下部ポール  × 1 プラスチック ネジ付 (穴数：片側 9 個＝計 18 個)
④ 下部ダイヤルパッド  × 1 パッド部分 直径約 9cm	⑤ ボルト  × 1	⑥ ワッシャー  × 1
⑦ 袋ナット  × 1	⑧ ホールキャップ  × 30	

それでは実際に作業を開始しましょう。

以下の手順に従って、安全に作業を開始してください。

1. 設置環境の確認

下記事項を確認し、取付け場所として適しているか否かを確認してください。

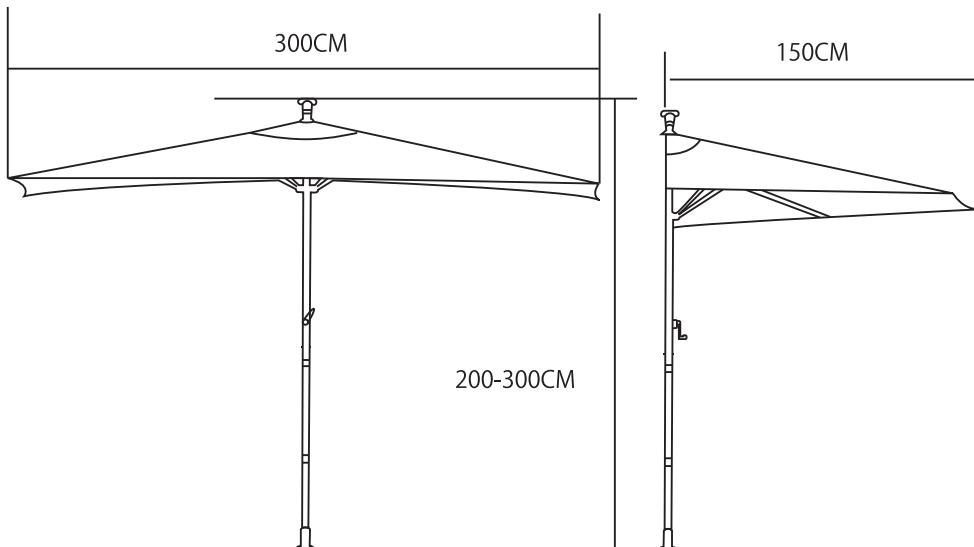
a. 突っ張り棒の受け面が十分に硬くて丈夫な面であること。また長期的に強い圧力が掛かったり、強い振動を与えたとしても変形しない面であること。

(500kg 以上の押さえ圧に耐えられる面。目安は金づちで叩いても変形・破損しない面)

=突っ張り棒の受け面が十分に硬くて丈夫な面でないと、本製品は設置できません。

b. 突っ張り棒の受け面（天井・床）が水平面から見てプラスマイナス 2 度以内であること。

c. 取付け場所の寸法が、本製品の規定範囲内であること。



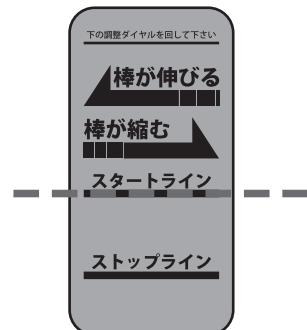
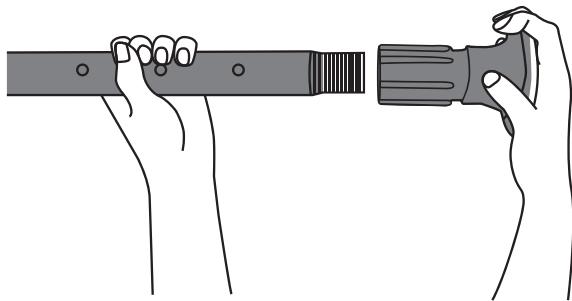
2. 設置

以下手順に従って設置してください。

a. 下部ダイヤルパッドの接続

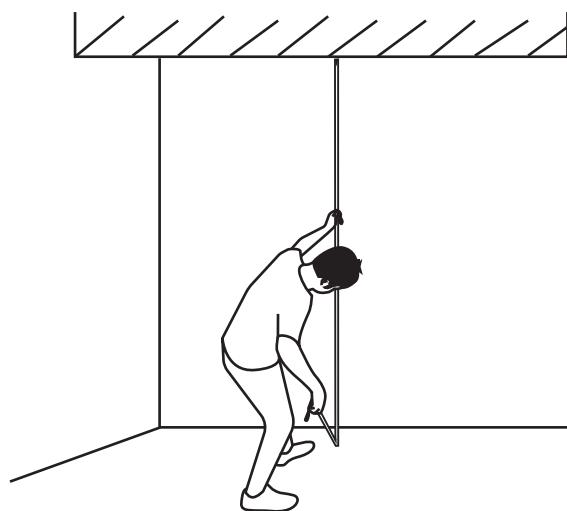
* ③下部ポールに④下部ダイヤルパッドを回しながら接続します。

* ④下部ダイヤルパッドの上端が③に貼られているシールの"スタートライン"に重なる位置に合わせてください。



b. 設置場所の測定

* 設置する場所の床から天井までの長さを測定します。(200~300CM の範囲内)



c. ポールの接続

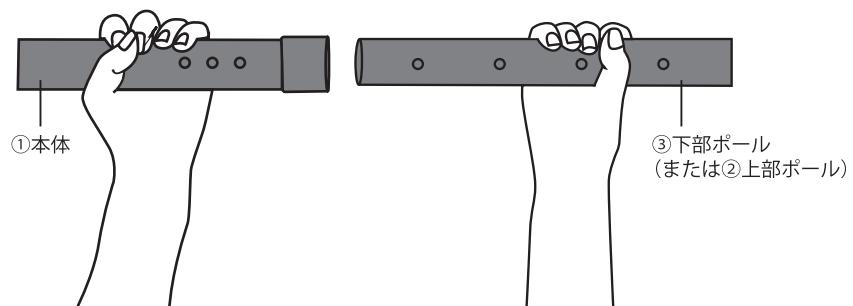
* 設置場所の長さ(高さ)が 200~250cm の場合・・・

② 上部ポールは使用しません。①本体に③下部ポールを直接差し込んでください。

* 設置場所の長さ(高さ)が 251~300cm の場合・・・

② 上部ポールを使用します。

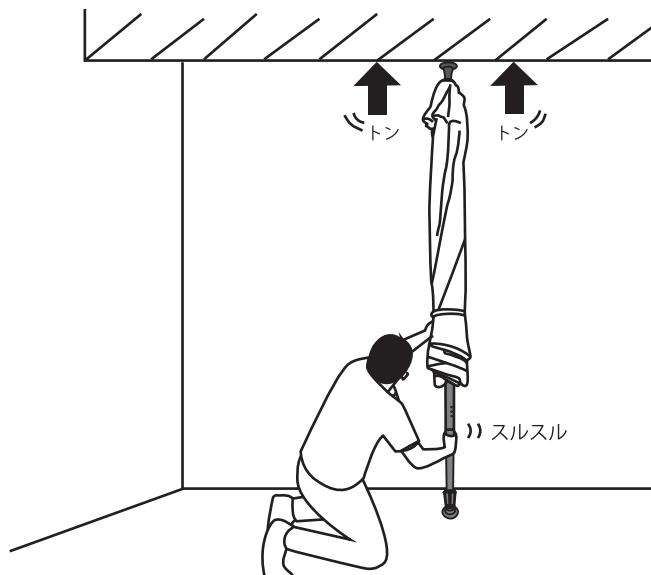
② 上部ポールと③下部ポールを接続した上で、①本体に②上部ポールを差し込んでください。



d. 本体とポールの引き伸ばし

*差し込んだポールを一番短くした状態で設置場所に立ち上げてください。

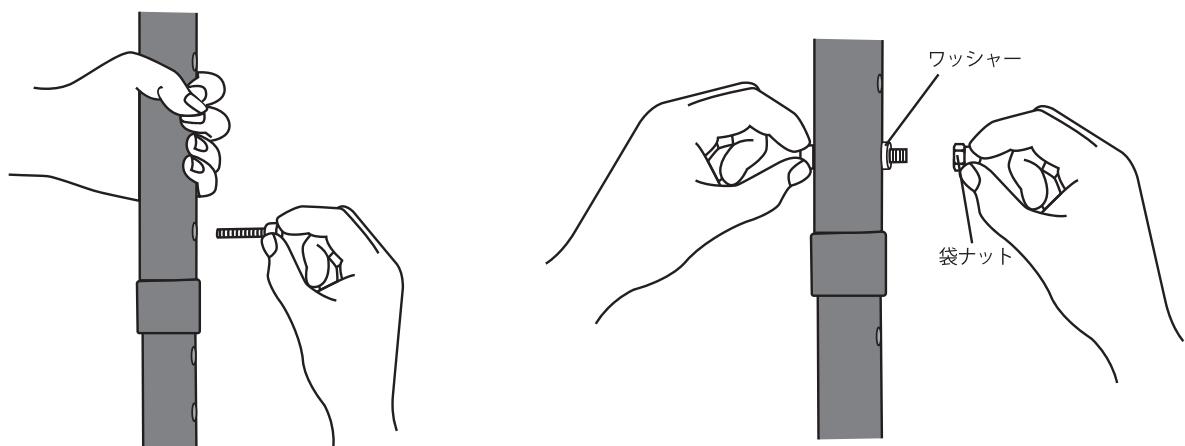
*垂直状態にて、下部パッドが地面に、上部パッドが天井に接するまでポールを引き伸ばしていきます。



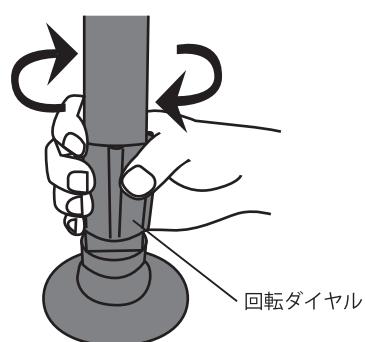
e. 本体とポールのボルト固定

*目一杯ポールを引き伸ばした状態に最も近い位置の、本体の穴とポールの穴が重ね合う箇所に調整し、そこでボルトを差し込みます。

*反対側にワッシャーと袋ナットをセットし、スパナと六角レンチで締め込んでください。



*本体が垂直状態になっている事に注意しながら、下部ダイヤルパッドの回転ダイヤルを上から見て時計回り（添付シール “棒が伸びる” 方向）に回して突っ張り固定してください。

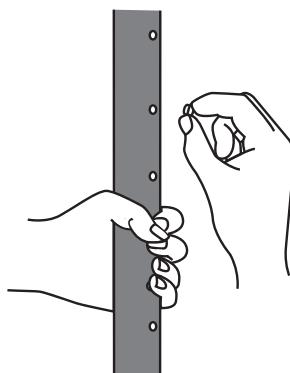


!
①突っ張り固定したら少し離れた複数方向から見て、完全に垂直になっている事を確認してください。

!
②垂直になつていない場合は下部ダイヤルを反時計回り（添付シール “棒が縮む” 方向）に回し、一旦緩めてから突っ張り直してください。

!
③下部ダイヤルパッドの上端が、「ストップライン」より下にならないようにしてください。もし下になつてしまったら、P5のdからやり直してください。

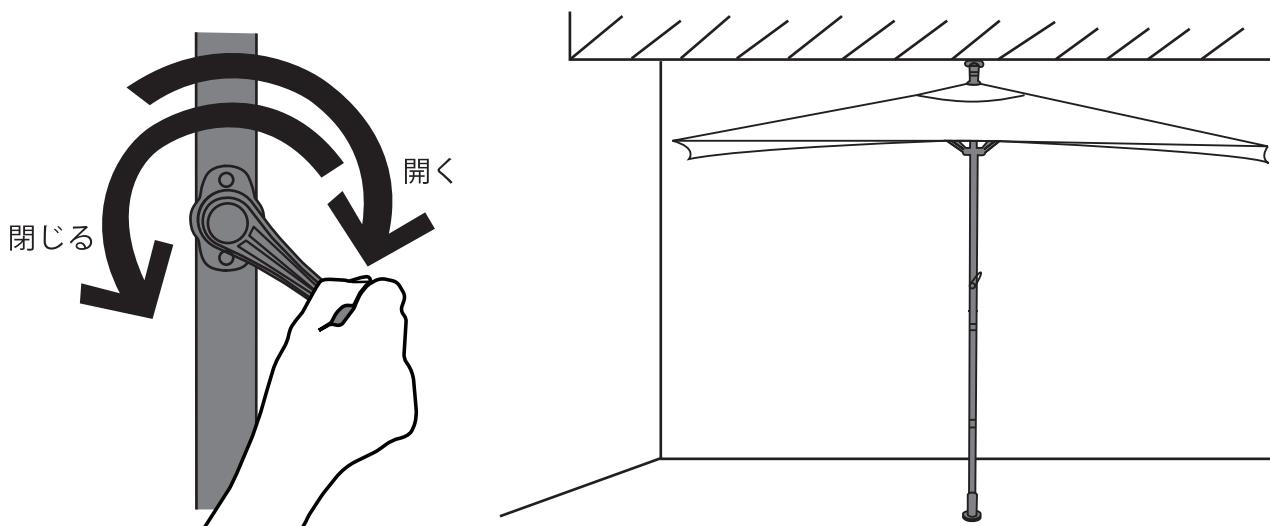
f. 各ポールの開いている穴に⑧ホールキャップを取付ける



g. パラソルを開く

パラソル開閉ハンドルを正面から見て時計回りに回し、パラソルを開きます。

▲必ず時計回りに回し、カチャカチャと音がする事を確認してください。誤って反時計回りに回してもパラソルは開きますが、内部の紐が切れたり、パラソルが勝手に閉じてしまうなど故障の原因になりますのでご注意ください。



▲パラソルを開く際、パラソルの骨組が間違った方向に可動し、途中で開閉ハンドルが回らなくなる場合があります。

この場合は一旦開閉ハンドルを逆方向に回してパラソルを完全に閉じ、再度パラソルの骨組が正しい方向に可動している事を確認しながらゆっくりと開いてください。

3. 設置の最終確認

取付状態の最終確認をしてください。

またこの最終確認で不具合が生じたらその箇所に該当する本書の項目を再読し、本書に従って正しく設置し直してください。更に設置後も、以下事項の点検を週に1回以上の頻度で必ず実施してください。

*本体を少し離れた複数方向から見て、完全にポールが垂直になっている事を確認してください。

*スパナと六角レンチを使用し、前項で接続したボルトとナットがしっかりと締まっている事を確認してください。

*本体のポール部分を握り、軽く揺らし、しっかりと突っ張っている事を確認してください。

*本体のポール部分を握り、軽く回し、しっかりと突っ張っている事を確認してください。

*パラソル開閉ハンドルを反時計回りに回し、パラソルを一旦閉じてください。

その後何度も開閉を繰り返し、問題なく日々の開閉動作が出来ることを確認してください。

これで完成です。

パラシェードハーフで軒先を日差しから守り、快適なスペースとしてご利用ください。

4. 使用上の注意

⚠ 注意

本製品の生地には撥水加工を施してありますが、非ビニール素材である為多少の水を通します。

⚠ 注意

本製品の生地は紫外線抑止加工を施してありますが、経年劣化により色が少しづつ変化していきます。

❗ 強制

夜間や留守中等、人目から離れる際には、必ずパラソルを閉じ、縫い付けのバンドで固定してください。

❗ 強制

強風、大雨、大雪、その他悪天候の時はご使用にならないでください。

特に台風、豪雨、大雪等の悪天候の際には、事前に本製品を取り外し、屋内にて保管してください。

❗ 強制

"3. 設置の最終確認" にある各項目の点検を週1回以上実施し、不具合が生じたらその箇所に該当する本書の項目を再読し、本書に従って正しく設置し直してください。

🚫 禁止

本製品に寄りかかったり、点検以外の目的で揺さぶったり、物を載せたり、引っ掛けたりしないでください。

⚠ 警告

本製品は家庭の軒先に設置する、突っ張り固定式半円型日よけオーニングです。

本製品を本来の目的以外で使用したり、お客様による改造等はしないようお願い致します。

5. お掃除・お手入れについて

* 日常のお手入れは、乾いた布で軽く拭いてください。金属部分の汚れがひどい場合は、少量の中性洗剤を混ぜた水を絞った布で拭き取り、その後すぐに乾いた布で拭き取ってください。

* 可動部分への潤滑油、金属部分のさび止め剤、生地部分の防水スプレー等の塗布は、必ずそれぞれの説明書をよくお読みになり、適合している場合にのみご使用ください。

また使用する際は目立たない場所で少量を試し、問題無いことを確認してから広い面積にご使用ください。

6. その他

本製品は重量があり、雨風等の影響を受ける屋外に設置するため、正しく取り付けてご使用にならないと本製品を破損するだけでなく、重大な事故につながる恐れがあります。

設置・ご使用の際にはこの『設置・取扱説明書』をよくお読みになり、正しくご使用ください。

また"3. 設置の最終確認" にある各項目の週1回以上の点検を必ず実施してください。

保証サービスについて

お買上げ時に受領された保証書添付用レシート(またはお届け伝票) は、当保証書と一緒に大切に保管して頂くようお願い致します。

当保証書による保証サービスをご依頼するのに必ず必要となります。

取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合には、これらをご用意のうえお買上げの販売店へお申し付けください。

販売店にて保証サービス規定の範囲内と確認できましたら、無償にて修理または交換させて頂きます。